資料2

ビジョン策定に係る委員意見への対応状況について

1　本資料の見方

・第1回（令和8年4月24日）及び第2回（令和8年7月22日）の推進会議でいただいた委員のご意見50件について、中間のまとめ案（資料6）での対応を示します。

・ご意見は、議事録をもとに事務局で要旨にまとめました。同じ趣旨のご意見は1件にまとめています。

・「該当箇所」は、中間のまとめ案の節、章又は基本方針を示します。

対応の区分	件数	内容
反映	26件	ご意見の趣旨を記載しました
一部反映	24件	ご意見の一部を記載しました

2　ご意見と対応

No	回	ご意見の要旨	対応	該当箇所	対応の内容
1	1	区だけでなく区民・事業者・団体が共有する共通の目標・指針にする	一部反映	1-1	区民・事業者・来訪者が共に意識して取り組むための方針として策定することを示しました
2	1	4年間で実現するものと中長期の取組の扱い	反映	1-3	個別の事業は、「台東区行政計画」に位置づけられた事業を通じて具体化することを示しました
3	1	バックキャストの視点で作る	一部反映	3-2 第5章	目標とする姿を描き、その達成度を測る目標指標を設定します
4	1	台東区の発展（住みやすさ・産業・伝統文化の継承）を4年後にどう測るか	反映	3-1 第5章	理念を「台東区の発展に貢献する観光の実現」とし、区民・事業者・来訪者についての目標指標を設定します

No	回	ご意見の要旨	対応	該当箇所	対応の内容
5	1	観光客の質の変化、文化が伝わりにくい、選ばれる台東区に	反映	2-7 基本方針4	来訪者の状況を2-7に整理し、基本方針4に本物に出会える機会の充実と、台東区の魅力とその背景の発信を位置づけました
6	1	住民構成の変化と祭りの資金不足、下町情緒の喪失	一部反映	基本方針5	地域文化の担い手の育成支援を取組に位置づけました
7	1	観光面からの費用負担、新しい住民を祭りに巻き込む	一部反映	基本方針5	若い世代による新しい試みの後押しを取組に位置づけました
8	1	量から質へ。まちづくりビジョンとの連動	反映	第5章 1-3	観光客数などの量を目標指標とせず、目標とする姿の達成度を測る指標に改めました。また、まちづくりビジョン等の関連計画と連携して推進することを示しました
9	1	長期・短期を打ち出し、区民・事業者・行政一体の道標に	反映	1-1 1-3	共に意識して取り組むための方針とし、個別の事業は行政計画に位置づけられた事業を通じて具体化することを示しました
10	1	税収を住民に見える効果に／調和がキーワード／課題先進都市のモデルに	一部反映	3-2 基本方針6	目標とする姿に「調和」を掲げ、観光の効果を区民に伝える取組を位置づけました
11	1	観光の所管外（まちづくり・環境等）への働きかけ、庁内連携	反映	6-1	庁内各課と連携した各取組の推進を、推進体制に位置づけました
12	1	町会との連携	一部反映	基本方針5	地域文化の担い手の育成支援を位置づけました
13	1	民泊の形骸化、旅館業の規制緩和、管理者、宿泊税の事務負担	一部反映	基本方針1	民泊事業者に対する指導・監督を基本方針1の具体例としました
14	1	行政のルールと取組の見える化	反映	基本方針6	観光の効果を区民や区内の事業者に分かりやすく伝える取組を位置づけました

No	回	ご意見の要旨	対応	該当箇所	対応の内容
15	1	地域の若い人の意見を聴く	反映	基本方針4・5のコラム	区内の若い世代の事業者・従業者や中学生・高校生を対象とした意見聴取会を実施し、その結果を最終案に反映します
16	1	気候の変化と文化の季節性、先行きの不透明さ	反映	1-2	外部環境に大きな変化が生じた場合には、必要に応じて見直すことを示しました
17	1	方針を各団体に持ち帰り共有する	一部反映	6-1	推進体制に、区内観光団体や事業者との連携の強化を位置づけました
18	1	飲食店のあり方（店の入れ替わり、看板）	一部反映	2-6	商店街の状況を整理しました
19	1	行政の取組が住民に見えるように	反映	基本方針6	観光の効果を区民に伝える取組を位置づけました
20	2	実施計画（優先順位・期限・具体策）がない。バリアフリー	一部反映	1-3 基本方針1	具体の事業は、行政計画に位置づけられた事業を通じて具体化することとしました。公園トイレ等のバリアフリー化は、基本方針1の取組に位置づけました
21	2	方針1と方針2の矛盾（住宅地への影響）、育てたい場所	反映	基本方針2	来訪の分散は、暮らしとの調和に配慮しながら進めることを示しました
22	2	高付加価値化・消費単価・滞在時間を上げることの難しさ	反映	2-7 基本方針4	来訪者のニーズを2-7に整理し、基本方針4に学びと出会いの価値を高める取組を位置づけました
23	2	本物の伝え方・発信の仕方を具体的に	反映	基本方針4	「台東区の魅力とその背景の発信」を取組に位置づけました
24	2	若手が台頭できる環境、事業者と町会のつながり	反映	基本方針4 基本方針5	新たな価値を生み出す場づくり（基本方針4）と、若い世代による新しい試みの後押し（基本方針5）を位置づけました
25	2	安全・安心が最重要。ごみ・騒音・マナー	反映	3-3 基本方針1	基本方針1を重点とし、生活環境への影響の抑制を取組に位置づけました

No	回	ご意見の要旨	対応	該当箇所	対応の内容
26	2	ポイ捨て・座り飲みの条例（渋谷区のような）	一部反映	基本方針1	マナー啓発等の対策を基本方針1に位置づけました
27	2	白タク・違法駐車	一部反映	基本方針1	来訪者が安心して過ごせる受入環境を、関係機関と連携しながら整えることを位置づけました
28	2	客引き・看板持ち・ティッシュ配り	反映	基本方針1	客引き行為等の防止を、基本方針1の取組に位置づけました
29	2	「分散」の文言、時間帯・時期・スポット発掘	一部反映	基本方針2	場所・時間帯・時期の分散を取組に位置づけました。「分散」の語は、暮らしとの調和に配慮した周遊の促進という意味で用いています
30	2	都のクリーンアップ・ごみ箱補助など、都との連携を具体に	一部反映	基本方針1	区の担当課が連携した対応と、観光に関連する補助制度の活用を位置づけました
31	2	具体施策を方針に紐づけてできる限り書く	反映	第4章	取組ごとに、区の主な関連事業を具体例として示しました
32	2	「本物」の概念を深め、陳腐化させない	反映	基本方針4	「本物に出会える機会の充実」を取組に位置づけました
33	2	シビックプライド。観光で自覚が生まれる	反映	3-2 基本方針5	目標とする姿に区民が地域に誇りをもつ状態を示し、地域文化への愛着と誇りを育む機会づくりを位置づけました
34	2	民泊の管理人、区・都の条例／民泊を適正に運営できる体制	反映	基本方針1	民泊事業者に対する指導・監督を、基本方針1の具体例としました
35	2	三者の順番の意味、基本方針が区民に触れていない	反映	3-2 3-3	区民が観光の効果を実感できる状態を最優先とし、目標とする姿の4つの要素の最初に区民の状態を示しました
36	2	斬新さ。商店の減少・地価上昇で若い人が入れない	一部反映	基本方針4	新たな価値を生み出す場づくりを位置づけました
37	2	区内全域にこだわらず区外への分散も。周辺地域との連携	反映	基本方針2	広域的な周遊のしやすい環境を整える取組を位置づけました
38	2	伝統は時代をまといながら進む（新旧の共存）	反映	基本方針5	若い世代が新しいやり方で行事や活動を担う状態を、目指す状態に示しました

No	回	ご意見の要旨	対応	該当箇所	対応の内容
39	2	警備費用の増大	一部反映	基本方針1	来訪者が安心して過ごせる環境の整備を位置づけました
40	2	粋な来方・楽しみ方の広報、ホテル等と連携した祭りへの誘客	一部反映	基本方針1 基本方針4	宿泊施設事業者とのネットワーク強化と、台東区の魅力とその背景の発信を位置づけました
41	2	協議による合意、祭りで地元と来訪者がともに参加する機運	一部反映	基本方針5	来訪者や事業者が地域の行事や文化に敬意を払い、その維持に寄与する状態を目指す状態に示しました
42	2	ホテルの情報発信、翌年の行事の案内	一部反映	基本方針4	台東区の魅力とその背景の発信を位置づけました
43	2	伝統の更新を方針で後押し（情報提供・相談窓口）	一部反映	基本方針5	若い世代による新しい試みの後押しを取組に位置づけました
44	2	盆踊りの中断と若い団体による再開、苦情処理の難しさ	一部反映	基本方針5	若い世代による新しい試みの後押しを位置づけました
45	2	区民が最初でよい。各論で区民の利益を示す	反映	3-3	区民が観光の効果を実感できる状態を最優先とし、基本方針1及び基本方針3を重点としました
46	2	学びと出会いは東京の新陳代謝の中で実現が難しい。方法論が重要	一部反映	基本方針4	取組の方向と具体例を示しました
47	2	ごみ処理のコスト	一部反映	基本方針1	ごみ対策を基本方針1の取組に位置づけました
48	2	外国人にとっての本物の深化（生活文化・食）	反映	基本方針4	本物に出会える機会の充実を取組に位置づけました
49	2	安かろう悪かろうが本物を駆逐する	一部反映	基本方針4	本物に出会える機会の充実を取組に位置づけました
50	2	隣に人が来ることがまちへの自覚につながる	反映	3-2 基本方針5	目標とする姿に、区民が地域に誇りをもち、観光を好意的に受け止めている状態を示しました

※　回の欄の「1」は第1回、「2」は第2回の推進会議を示します。